

美濃加茂市の小中学生のネットルール

平成 26 年 11 月 22 日

平成 26 年 11 月 22 日に生涯学習センターで行われた「子どもをたくましく育てるつどい」において、美濃加茂市の小中学校の児童生徒、保護者、教員、地域住民、教育行政のそれぞれの代表が集まり、下記のように美濃加茂市の小中学生のためのネットルールを策定しました。

8 月 25 日にみのかも文化の森で行われた生徒会サミットにおいて策定されたいじめ撲滅宣言の中で、市内の小中学生がネットによるいじめ等の被害にあわないために、美濃加茂市のネットルールをつくることが盛り込まれました。そこで、それぞれの小中学校においてどのようなルールにすべきかを話し合い、その結果を今回の「子どもをたくましく育てるつどい」において交流し、保護者や教員、地域住民、教育行政の代表者及び当日出席して下さった方々（市長さんを含む）の意見を参考に策定しました。

このルールは、児童生徒だけでなく、保護者や教員、地域住民、教育行政担当者などの大人がそれぞれの立場からの意見を出し合い、つくりあげたところに意味があり、特色があると考えています。

記

美濃加茂市小中学生のネットルール

✚ 基本 9 時半以降は友達とのやり取りは控えましょう。

「特に、塾等に通っている生徒は、帰宅が夜の 10 時頃になる場合もあり、友だちとのやり取りがどうしても必要なことがあり得る」といった意見が、各中学校での話し合いに多くあった実情もふまえました。夜 9 時 30 分以降のやり取りは「極力避ける」「返信が無くても仕方がない」といった立場を大切にします。また、家族のルールをつくる時は、各家庭の考え方や小学生・中学生といった発達段階も考慮し「夜 9 時まで」とか「夜はしない」のような内容があることは、むしろ望ましいことと考えます。

✚ 人がいやがるような内容を書き込んだり、写真を勝手にのせたりしません。

自分がいやだと感じる内容は、書き込みません。「うざい」「きもい」「死ぬ」「殺す」「無視しよ」「消えろ」「クズ」等の言葉は絶対に使いません。また、写真の他、住所、電話番号、パスワード、メールアドレス等の個人情報をネット上に載せません。

✚ いじめやお金のことで問題が起きていると感じた時は、親や先生に相談します。

悪口の書き込みや有料サイトへのアクセス等、いじめやお金のことで問題となるきっかけを作らないことが第一ですが、万が一巻き込まれてしまうことがないとは言いきれません。自分一人で抱え込み、悩んだり苦しんだりして、より深刻な事態を招いてしまうこともあります。少しでも問題だと感じたら、すぐに相談します。

家庭でつくるネットルール

ネットによるトラブルの問題については、家庭でのルールづくり（話し合い）が最も大切です。その時には特に次の内容を盛り込むとよいことが話し合われました。

- 使う時間に関して（〇時以降は使わない、〇時間以内、食事中や勉強中は使用しない等）
- 使う場所に関して（居間等家族の目が届く所、寝るときは居間に置く等）
- 使用料金等に関して（お金のかかることはしない、〇円まで、〇回まで等）